

**令和3年度
社会福祉法人奥州市社会福祉協議会
事業計画書**



社会福祉法人奥州市社会福祉協議会

令和3年度社会福祉法人奥州市社会福祉協議会事業計画

1 基本方針

令和2年度には、効果的な事業執行と市民の福祉に対する信頼や期待に応える法人経営の確立のための「奥州市社会福祉協議会発展・強化経営計画」と本市の地域福祉の更なる充実のため奥州市と一体的な「第3次奥州市地域福祉活動計画」の大きな2つの計画を策定いたしました。いずれの計画も、令和3年度から5か年の中期計画であり、今後の本会運営にとって重要な指針となるものです。

令和3年度は、それら計画を着実に実行し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりに向けて「地域共生社会の実現」を更に進め、一層の市民サービスの向上をめざしてまいります。

また、新型コロナウイルスの感染拡大は、社会のシステム、人々の生活に大きな影響を及ぼしています。緊急事態宣言の発出による外出自粛要請により、経済・雇用が不安化する中で、働き方が変わり、教育の在り方にも大きな変革が迫られています。こうした観点から今般の危機を見ると、所得や雇用・教育機会の減少により、様々な格差拡大が懸念されます。地域福祉における今般の新型コロナウイルスの流行が社会経済にもたらす影響について現状を整理するとともに、今できることを考察し、見守りや訪問、住民相互の交流活動などについて新たな小地域ネットワーク活動の展開を模索していきます。

2 重点事業

(1) 地域共生社会の実現を重点とする「第3次奥州市地域福祉活動計画」の取組み

奥州市の策定した第3期地域福祉計画と同じ目標を持つ第3次奥州市地域福祉活動計画は、地域の福祉力の向上をめざし、お互いがお互いを思いやる取組みを計画したものです。今年度重点に行う項目は、次のとおりです。

① 誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり

*地域セーフティネット会議の普及に努め、地域課題の発見や解決に向けた体制をつくり、日常生活をお互いに支えあう仕組みづくりの構築に取り組みます。

*個人情報やプライバシーに配慮し、災害時の安否確認や避難誘導に取り組めるよう体制づくりを進め、台帳の整備を行います。

② 地域の福祉を支える仕組みづくり

*福祉の情報が正しく伝わるよう福祉情報ガイドブックを作成し、情報が得にくい方に適切に内容が伝わる取組みを進めます。

*地域共生社会の実現にむけて社会福祉法人の連携をめざし、ネットワーク会議を開催します。

③ 市民の暮らしや活動を支える体制づくり

*福祉活動専門員は地域に出向いて福祉関係者との信頼関係を構築し、役割や活動の可視化を進めます。

*高齢者や障がい者等の権利擁護を必要とする方が、地域で安心して暮らし続けることができるように一体的・総合的に支援を行うとともに、市民後見人養成講座を継続開催し、権利擁護の啓発と担い手育成を進めます。また、権利擁護を守る取組みとして中核機関の設置にむけ努力します。

*多機関協働による重層的な支援体制づくりに積極的に関与し、どの相談窓口でも包括的に相談を受けることのできる仕組みの構築を行います。

(2) 効果的・効率的な組織運営をめざす「発展・強化経営計画」の実践

事業の将来性、継続性を見通し、効果的・効率的経営のための5か年計画で、人事労務管理、財務管理、組織機構、部門事業ごとの発展と強化を図るために取組みを進めます。今年度重点的に行う項目は、次のとおりです。

① 信頼ある組織・機構づくりと事業推進体制の見直し

*機構改革により本所と地域の拠点の効果的な運営をめざします。

*事務事業のエコ化を進め効率性と機能性を強化するため、ペーパーレス化とオンライン・リモート等による業務利便性の確保に努めます。

② 法人運営と職員管理・育成の強化

*職員の行動指針の制定し、共通の意識を持って福祉サービスの向上に努めます。

③ 効果的な事業運営と財政基盤の確立

*補助・受託事業の適正化と国庫財源の新規受託等の検討を進めます。併せて、事業評価委員会を設置し事務事業の検証を行うほか、公的財源の縮減に対応する本会保有財産の利活用方針を検討します。

④ ニーズに基づいた事業展開と評価及び支援体制の確立

*福祉活動専門員の専任化を進め、支所業務の一部事務を本所に集約し、住民主体による地域生活課題の解決にむけて協働する体制をつくります。

*介護福祉部門と児童福祉部門にあっては、地域福祉部門との連携を図り、市民サービスの向上に努めていきます。

3 新規事業

(1) 社会福祉法人のネットワーク構築への取組み（継続） <<担当課*総務財政課>>

改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域貢献事業の支援のため、地域の福祉ニーズ等に対して、市内の社会福祉法人の自主性、創意工夫による多様な地域貢献活動が行われるように、法人連携の仕組みとネットワーク化を進めます。

(2) 地域包括支援センターえさし南（愛宕地区・田原地区・藤里地区・伊手地区・稲瀬地区）運営事業 <<担当課*生活応援課>>

市民の各種相談の受け止め、必要なサービスの利用や関係機関につなげ、高齢者の権利擁護や要支援者へのケアプラン作成を行います。

(3) 地域交流事業「なかよし食堂」の運営 <<担当課*こども福祉課>>

地域食堂サロン「ごちそうさま」のひとつとして、地域の方々と子ども・子育て世代が交流する取組みを「なかよし食堂（こども食堂）」としてモデル的に指定し、運営や立上げの支援を推進し、地域が更につながることをめざします。

令和3年度 社会福祉法人奥州市社会福祉協議会の主な事業内容

1 法人運営

※自主財源は、会費、寄付金、共同募金、繰入金等

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	三役会議、理事会、監査会、評議員会 【総務財政課】	全市	会費 自主財源	6,000	<p>定款に基づき会議を開催し、社会福祉協議会の健全運営と地域福祉活動の推進に向けた取組みを協議し、決定します。</p> <p>*三役会議：会長、副会長及び常務理事と事務局長において法人業務の執行に関し、重要事項の協議を行います。</p> <p>*理事会：法人業務の執行の決定を行います。</p> <p>*監査会：業務執行状況、法人の財産状況等の監査を行います。</p> <p>*評議員会：役員の選任及び解任、予算及び事業計画、決算及び事業報告、定款変更等の決議を行います。</p>	
2	部会・委員会等の開催 【総務財政課】	全市	会費 自主財源	50	<p>委員会等を設置し、地域福祉事業のあり方や社協事業の検討を行い、必要に応じて専門的な事項について、会長の諮問に対する意見を具申します。</p> <p>*部会：総務部会、地域福祉部会、在宅福祉部会</p> <p>*委員会：ボランティア・市民活動センター運営委員会、法人後見運営委員会、事業評価委員会（新）等</p>	
3	役員研修・職員研修の実施 【総務財政課・各事業所】	全市	会費 自主財源	400	<p>研修実施計画の研修体系に基づき役職員の資質向上のため、職場内研修及び派遣研修に取り組みます。</p> <p>*基本研修：全職員共通</p> <p>*職階層別研修：初任者、中堅者、管理者</p> <p>*専門研修：地域福祉、生活支援、権利擁護、介護、児童等の分野ごと</p> <p>*役職員研修</p>	
4	財務経営管理 【総務財政課】	全市	-	-	適正かつ効率的な事業運営と財務経営管理に努めます。	
5	福祉サービス苦情解決事業 【総務財政課】	全市	会費 自主財源	82	<p>本会が提供する福祉サービス等に対する苦情へ適切な対応することにより、苦情の円滑・円満な解決の促進及び本会の信頼並びに確実性の確保を図り、利用者が福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。</p>	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<ul style="list-style-type: none"> * 第三者委員（6人）を設置 * 事業所ごとに苦情受付担当者を設置 * 福祉サービス運営適正化推進会議や苦情解決研修の実施 	
6	地域福祉推進協議会や地区振興会及び自治会との協働による事業推進 【総務財政課・各支所】	全市	会費 協賛金	5,839	<p>振興会等の自治組織との協働による地域福祉の充実に向けて取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 地区地域福祉推進協議会の設置 * 三役・地域福祉推進協議会委員長合同会議の開催 * 振興会等の自治組織との協議・事業推進 	<p>活動助成金</p> <p>水沢 2,199 千円</p> <p>江刺 1,666 千円</p> <p>前沢 761 千円</p> <p>胆沢 628 千円</p> <p>衣川 585 千円</p>
7	共同募金運動への協力 【総務財政課・各支所】	全市	-	-	<p>地域福祉活動の重要な財源である共同募金事業との連携協力を図ります。</p> <p>共同募金運動の必要性を子どもや地域に理解されるよう、情報発信に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 罹災者支援事業 <p>共同募金配分金により、罹災者に対する支援活動に協力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 災害支援活動・災害見舞金の交付 	

2 福祉センターの経営（経営2施設・指定管理1施設）

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	総合福祉センターの経営 【総務財政課】	水沢 胆沢	補助金 利用料	6,794 3,954 2,840	<p>市民の福祉増進と福祉意識の啓発を図り、地域福祉活動を推進するための活動拠点とします。また、将来に向けて利活用方針を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 奥州市総合福祉センター * 胆沢総合福祉センター 	
2	江刺総合コミュニティセンターの経営 【江刺支所】	江刺	指定管理料	29,434	<p>市の指定管理を受け、ノーマライゼーション理念の普及と浸透を図り、市民の相互理解と交流の活発な推進のため、地域福祉の研修や文化活動等を行う拠点とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 江刺総合コミュニティセンター 	平成30年度から令和4年度まで5年間

3 地域福祉活動の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	福祉活動推進員設置事業 【総務財政課】	全市	会費 自主財源	333	市内の行政区単位の福祉活動推進員を設置し、地域福祉活動を推進します。	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
2	民生委員・児童委員(協議会)との協働活動の推進 【地域福祉課】	全市	会費 自主財源	323	民生委員・児童委員(協議会)と地域福祉推進のため連携し、調査活動等を協働で行います。	
3	第16回奥州市社会福祉大会の開催 【総務財政課】	全市	共募配分金	937	社会福祉功労者表彰、特別講演等により福祉活動への共通認識と理解を深め福祉意識の醸成を図ります。	
4	広報活動の推進 【総務財政課・地域福祉課】	全市	共募配分金 広告料(事業所広告)	1,944	<p>社会福祉協議会広報紙「おうしゅう福祉だより」を発行し、福祉活動の啓発を図り、市民の参画を促進します。</p> <p>企画編集の手法や掲載イラスト等を工夫し、読みやすく分かりやすい内容の広報紙づくりに取り組みます。</p> <p>さらに、様々な地域活動、実践事例の紹介に努め、福祉に対する興味を持つきっかけづくりを進めます。</p> <p>SNSを積極的に活用し、タイムリーな情報発信に取り組みます。</p> <p>*市内全世帯44,500部発行します(年間6回奇数月)。</p> <p>*マスメディア等への適時適切な情報提供による広報活動を展開します。</p> <p>*ホームページ、フェイスブックによる情報の提供をします。</p> <p>*本会イメージキャラクターのフレアイガーをイベント等で積極的に活用</p> <p>*必要に応じた地域情報を発信します。</p> <p>*民間活動財源の紹介と助成申請事務の支援を行います。</p>	
5	奥州福祉推進市民会議の推進 【総務財政課】	全市	共募配分金	252	市民及び町内会等の自治組織やボランティア団体等、関係団体や機関により地域生活課題の解決に向けた検討や、奥州市地域福祉活動計画の進捗評価と提言を行います。	
6	社会福祉法人の地域貢献活動のネットワーク構築支援 【総務財政課】	全市	共募配分金	209	改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域貢献活動の支援のため、連絡会や研修機会を提供して、法人の自主性、創意工夫による地域における公益的な取組みを進めます。	
7	小地域ネットワーク活動 ①地域セーフティネット会議	全市	共募配分金	5,713	地域の中で支援を必要としている人に対して、近隣の方々やボランティアとともに、自分の住む地域の中で安心して暮らすことのできるような取組みを個別支援活動とグループ支援活動	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					⑨地域支援活性化 ＊福祉活動専門員（CSW）を配置し、アウトリーチの徹底を図り、小地域における支援の担い手と連携して支援を実施します。 ＊ふれあいいいきサロン等の地域イベントや社会福祉施設に、傾聴ボランティアやメイクボランティア等の訪問型対応ボランティア活動の支援をします。 ⑩住民参加型まちづくり普及啓発 ＊通年で地域福祉活動講座を開催するほか研修会や講演会を開催します。 ＊地域福祉活動の見える化（可視化）を進め、市内の先駆的に活動に取り組む地区の情報提供を行います。	
8	住民支えあい推進事業（避難行動要支援者台帳整備、緊急連絡カードの配備） 【地域福祉課・各支所】	全市	受託金	4,950	見守り・安心台帳・避難行動要支援者台帳整備、緊急連絡カード（個別支援活動）の配備をします。 ＊地域セーフティネット会議等を軸とし、民生児童委員や福祉活動推進員等の福祉関係者が連携し、要支援世帯の安否確認と生活支援に必要な情報を整理し、緊急時における支援体制の構築を図り、台帳整備と台帳登録者への緊急連絡カード配備を促進します。	
9	歳末たすけあい運動配分事業（激励金給付・地域づくり活動助成） 【地域福祉課・各支所】	全市	共募配分金	13,300	歳末たすけあい運動募金により生活困難者への「激励金給付」と、孤立を防ぎ地域の絆を深める「地域づくり活動助成」を行います。 ＊激励金給付 生活困難なひとり暮らし高齢者・高齢者世帯、要介護者等がいる世帯、母子・父子世帯等への支援／災害被災世帯への支援を行います。 ＊地域づくり活動助成 地域住民が交流する活動、福祉ニーズを抱える生活困難者への支援、その他たすけあいのセーフティネットづくりの取組み等に助成します。	
10	金婚を祝う会開催事業 【各支所】	全市	参加費 協賛金 共募配分金	1,093	結婚50周年を迎えたご夫婦が参集し、互いに歩んできた道のりを祝福しあい、今後も健康で生きがいのある生活を送り、地域の中で活躍することを願って開催します。	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
11	各地域における地 域福祉事業の展開 【各支所】	全市	協賛金 共募配分金	1,334 823	<p>各地域の特色を生かした地域事業、 高齢者対象の事業を実施しています。</p> <p>① 水沢支所 *支部が主体となり、ひとり暮らし高 齢者と地域住民がふれあい交流する 機会として地域ふれあい交流事業を 実施します。 *ニーズ対応事業として、NPOやボ ランティア団体等が、その特性を活 かして地域内の福祉の充実を図るた め助成金の交付を行い支援します。</p> <p>② 江刺支所 *ひとり暮らし高齢者宅の電話を用い て健康状態を発信する「いわて“お げんき”みまもりシステム」を活用 して、近隣では見守りが困難な世帯 の安否確認を行います。 *「ふれあい演芸会」事業により障が い者と健常者が演芸等をともに企画 し、交流しながら相互理解を深める とともに、「障がい者の日」の啓発 を図ります。</p> <p>③ 前沢支所 *昭和40年代に遊具を設置し、管理を 行ってきた子どもの遊び場の遊具は 経年劣化のため撤去し、事業終了と します。また、昭和40年代に寄付財 源により公共施設等に設置した時報 チャイムを地区振興会等へ無償譲渡 を進めます。 *地域課題の解決に向けた先駆的な取 組みの応援と実践活動の普及のため、 地区福祉組織を通じて助成金を交付 します。</p> <p>④ 胆沢支所 *ボランティアが主体となり、ひとり 暮らし高齢者への会食による昼食サ ービスを行うことで社会参加の促進 を図ります。 *「べんてん広場」「みんなのたまり 場」事業として、高齢者の生きがい と社会参加を促進するため、施設を 活用した活動の場を提供し、特にひ とり暮らし高齢者の社会的孤立感の 解消及び自立の支援を図ります。</p>	<p>実利用9人</p> <p>参加者 300人</p> <p>公園遊具6か所撤去</p> <p>チャイム4か所地域 移管</p> <p>講座は 2講座、12回/年 1講座、24回/年 展示は 毎月開設</p>

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
	⑤災害被災地や被災者支援				<p>育推進セミナー・ボランティアの集い・ふくし出前講座など)</p> <p>*地元企業や商店、社会福祉法人等の地域貢献やボランティア活動への参画をより支援して行くため、今後の取組みや連携に向けた検討と協議を進めます。</p> <p>②調査研究・情報提供</p> <p>*奥州・ゆいっこ人材名鑑の発刊・民間活動資金の紹介・ボランティア情報誌の発行・SNS (facebook、LINE) を積極的に活用したボランティア情報の発信・ボランティアニーズアンケートの実施</p> <p>*ボランティア・マニュアルの作成による活動の活性化をめざします。</p> <p>③ボランティアコーディネート/相談・援助</p> <p>*ボランティアコーディネートの強化に努め登録制度の推進を図ります。</p> <p>*ボランティア保険等の加入促進・各団体の活動支援など</p> <p>*ボランティアの養成及び若者のボランティアグループの立ち上げと活動の支援を行います。</p> <p>*住民参加型在宅福祉サービス「ささえあいの会」(有償ボランティア)の取組みで、会員登録制による支援の必要な高齢者と障がい者の家事援助や生活援助をお手伝いする取組みを推進し、在宅生活のサポートを強化します。具体的な活動は、調理・洗濯・掃除・買い物・軽易な身の回りの世話・外出介助及び付添い・話し相手など</p> <p>④地域の特徴的活動等</p> <p>水沢ボランティアフェスティバル・テクノボランティア活動・車いすフレンズ・書き損じはがき等の回収・握手の日・ボランティア週間・ヒロノ福祉パーク祭 in 夢灯り・まえさわエコキャップ運動・いさわ福祉まつり・スターキッズ大作戦・ジュニアスターサマーボランティア・サンタ大作戦など地域特性を生かした活動を推進します。</p>	<p>人材名鑑登録者 65人 (10%増)</p> <p>ボランティア登録者 47人 (10%増)</p> <p>おねがい会員 42名 (現状維持)</p> <p>まかせて会員 29名 (現状維持)</p> <p>まかせて会員研修会 4回/年</p> <p>活動(支援)件数 1,100件 (現状維持)</p>

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					⑤災害被災地や被災者支援 ＊災害時の復旧や復興に向けた福祉救 援活動を進める拠点とするため、災 害ボランティアセンター活動マニ ュアルの改定、設置・運営訓練を進め ます。 ＊被災地の要請に応じて、災害救援サ ポーター奥援隊と連携しながら市民 ボランティアの派遣を行います。ま た、被災者が集う場を開設し、親睦 を深めることで安心して暮らすため の基盤づくりを進めます。	

5 福祉サービス利用支援事業

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	権利擁護あんしん センター 【生活応援課】	全市	受託(県) 受託(市) 利用料	8,988 5,400 2,138	成年後見制度や日常生活自立支援事 業の対象となる権利を擁護する必要が ある方が、地域で安心して暮らし続け ることができるように、相談支援の実 施、法人後見の取組みの実績を基に地 域連携ネットワークの構築にむけ、関 係者と役割や機能の内容を共有し、一 体的・総合的な権利擁護の仕組みづく りをめざします。 ①法人として成年後見の受任 ＊成年後見支援員 31 人 権利擁護相談員 1 人 ②成年後見制度の啓発と手続きのサポ ート ③市民後見人養成の取組み・活動支援 ④日常生活自立支援事業 ＊福祉サービス利用支援・日常的金銭 管理サービス・通帳書類等預かりサ ービス・相談・訪問活動 ＊生活支援員 31 人、専門員 2 人 ⑤障がいのある人の不利益な取扱いの 相談窓口の開設(本所・各支所で受付)	
2	奥州市・金ケ崎町 生活困窮者自立相 談支援事業 【生活応援課】	全市	受託金	31,638	奥州市民及び金ケ崎町民を対象とし て、生活保護にならない為の第2のセ ーフティネットとして、自立と尊厳の 保持、困窮者支援を通じた地域づくり を目標とする事業であり、メイプル地 階に事務所を開設し、対象者に寄り添 う伴走型の相談援助に取り組みます。	(奥州市) ・新規相談受付件数 216 件/年 ・プラン作成件数 108 件/年 ・家計改善プラン 10 件/年

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>また、家計管理に関する支援、滞納の解消、各種給付制度等の利用に向けた支援、債務整理に関する支援、総合的に実施する事で収支の改善を図る家計改善支援事業に取り組みます。</p> <p>① 生活困窮者就労準備支援事業、被保護者就労準備支援事業 *生活困窮者困窮世帯及び生活保護世帯に対し、早期に困窮状態から脱却することを支援するため、日常生活・社会生活・就労の自立支援を提供し、一般就労に結びつくよう支援体制を構築します。</p> <p>② 無料職業紹介所設置運営事業 奥州市内に居住する生活困窮者自立支援法自立相談支援事業の利用者に対し就業を斡旋するため、厚生労働省の認可を受け、無料職業紹介事業に取り組みます。</p> <p>③ フードバンク運営事業 *何らかの理由で生活が困窮した状態になり、当面の食料がない世帯に対し、企業及び市民から募った食品を提供することで、生活の基盤となる食のセーフティネットを構築し、自立へ向けた意欲の向上を図ることを目的とするとともに、困った時お互いに支えあう福祉のまちづくりを目指し事業を実施します。</p> <p>④ 家族食堂事業 *様々な理由で困窮している世帯に対し、飲食店経営者の理解を得ながら食事を提供することで、経済的な支援や社会参加の機会を提供し、自立支援につなげていくことをめざし事業を実施します。</p>	<p>(金ケ崎町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規相談受付件数 27件/年 ・プラン作成件数 12件/年 ・家計改善プラン (就労準備支援事業) 3件/年 ・新規対象者数 10件/年 ・就労者5件 (前年同) <p>有効求職者 見込数5人/年</p> <p>食料提供件数 60件/年</p> <p>協力店舗数 3件/年 協賛団体数 1件/年</p>
3	総合相談会・心配ごと相談の開設 【生活応援課】	全市	共同募金	586	<p>*関係する相談機関と連携して、悩みごとや困りごとの解決援助を行うため相談所を開設します。またワンストップで悩みを解決できる場として総合相談会を実施します。</p> <p>①総合相談会の開催 年4回の実施</p> <p>②心配ごと相談所の開設 毎月第2金曜日 奥州市総合福祉センター</p>	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
5	外出支援サービス 事業 【地域福祉課・各 支所（前沢・胆 沢・衣川）】	前沢 胆沢 衣川	受託金 利用料	2,424 418	寝たきり高齢者・重度の下肢障がい者等を対象に、ボランティアによるリフト付き車両の運行を行い、通院・公共施設への外出支援を進めます。運転ボランティアの養成を図ります。	前沢 19人/290回 胆沢 10人/80回 衣川 10人/120回
6	福祉車両貸出事業 「あばいん」 【地域福祉課・各 支所】	全市	-	-	車いす等を利用するため、一人では公共交通機関を利用して外出することが困難な在宅者の生活圏拡大と社会参加を支援するため、福祉車両の無料貸出事業を実施します。	利用者 見込数12人/年
7	生活福祉資金 貸付事業 【生活応援課・各 支所】	全市	受託金	4,340	岩手県社会福祉協議会から受託し、生活困窮者自立相談支援事業との連携を図り、要支援者を対象に、生活福祉資金の貸付による更生援助を行います。 *目的資金の貸付受付及び進達 *世帯の自立支援・実態把握・償還指導	
8	たすけあい資金事 業 【生活応援課・各 支所】	全市	会費 寄附金	2,001	生計維持困難な支援者を対象に、生活困窮者自立相談支援事業及び生活福祉資金貸付事業との連携を図り、たすけあい資金の貸付による更生援助を行います。 *小口の生活福祉資金貸付と生活支援 *貸付金5万円まで(無利子)	
10	福祉バス運行事業 【総務財政課】	全市	受託金	3,878	地域福祉事業の活性化と福祉団体の活動支援のためにバス運行をします。	
11	胆江地区広域交流 センターの 管理事業 【総務財政課】	全市	受託金	22,292	佐倉河仙人地内のごみ焼却熱利用の入浴、温水プール、軽運動の設備のある保養施設の管理運営を行います。 *大人300円・子ども100円(障がい者割引有) /月曜休館	利用者 50,000人/年間
13	屋内ゲートボール 場の設置経営 (すぱーく胆沢) 【総務財政課】	全市	補助金 利用料	979 387	高齢者の生きがい・仲間・健康づくりに寄与し、ふれあいの場、生涯スポーツ振興の活動拠点として屋内ゲートボール場を設置経営します。 *1コート3時間ごと 市民1,000円/市民以外2,500円	

6 介護保険事業の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	居宅介護支援事業 【介護事業課】	全市	居宅介護支 援介護料 受託金	26,073	介護保険の認定を受けた方のケアプ ラン作成を行い、介護保険制度を円滑 に利用できるようサポートを行います。	要介護 125 件 2,345 千円/月 要支援 50 件 262 千円/月
2	通所介護事業 【介護事業課】	全市	居宅介護料 利用料	30,787 47,760	介護保険の認定を受けた方に対し て、デイサービス事業（通所介護・予 防通所介護事業）を行います。 *デイサービスセンターだいの園 定員1日18人 地域密着型 *胆沢デイサービスセンター 定員1日30人	要介護 213 件 1,867 千円/月 要支援 事業対象者 30人 670 千円/月 利用料等 261 千円/月 要介護 360 件 2,931 千円/月 要支援 30人 729 千円/月 利用料等 320 千円/月
3	訪問介護事業 ヘルパーサービス 「げんき」 【介護事業課】	全市	居宅介護料 自立支援費 受託金	109,872 介護 80,814 障がい 29,058	介護保険の認定を受けた方、障がい 者、要介護認定で事業対象者となった 高齢者へホームヘルパーが訪問し、家 事支援や身体介護を行い、在宅生活を 継続的に支援します。	要介護 88人 4,768 千円/月 要支援 125人 3,311 千円/月 障がい者 86人 2,365 千円/月 移動支援 4件 32 千円/月
4	小規模多機能型居 宅施設「あすも」 【介護事業課】	前沢	居宅介護料 利用料	54,243	利用者が可能な限り自立した日常生 活を送ることができるよう、「訪問」 「通い」と短期間の「宿泊」を組み合 わせ、家庭的な環境と地域住民との交 流の中で生活上の支援や機能訓練を行 います。 定員 24人	要介護 19人 41,907 千円/月 要支援 5人 4,107 千円/月 利用料等 8,229 千円/月
5	いさわ高齢者 複合施設 「じゅあんの園」 【介護事業課】	胆沢	居宅介護料 利用料	110,976 87,540	認知症対応型グループホームと認知 症対応型デイサービスセンターの複合 型施設の経営を行います。 *グループホーム 定員 18人 ぬくもりのある家庭的な雰囲気の中 で、個々の利用者の個性を尊重し、安 心して生活を送ることができるような 環境作りに努めます。	要介護 18人 4,971 千円/月 利用料等 2,324 千円/月

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
				23,436	<p>また、地域に根ざした施設として、地域住民との交流、外出を通し、社会とのつながりを大切にし、いきいきとした生活を送られるよう支援します。</p> <p>*デイサービスセンター 定員 12 人 一人ひとりの個性に合わせたサービスの提供をめざし、楽しむ、学ぶ、運動する、出かける等のメニューを組み入れ、認知症の進行を遅らせることができるよう支援します。また、認知症の進行に伴い、家族の不安に対し相談、援助を行い、在宅生活を継続できるよう支援します。居宅介護支援事業所との連携を図り、利用者の確保に力を入れていきます。</p>	<p>要介護 154 件 1,871 千円/月 利用料等 82 千円/月</p>

7 介護予防活動の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	地域包括支援センター運営事業 【生活応援課】	水沢 江刺	介護保険事業（居宅介護支援介護料、介護予防・日常生活支援総合事業） 受託金	30,518 25,592	<p>専門知識を持った保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーを配置し、住民の各種相談を受け付けて必要な制度や機関につなげるほか、高齢者の権利擁護や要支援者へのケアプラン作成、またケアマネジャーへの個別指導や相談支援を行います。</p> <p>【サービスを提供する地域】 みずさわ中央（水沢地区・佐倉河地区） えさし南（愛宕地区・田原地区・藤里地区・伊手地区・稲瀬地区）</p>	
2	江刺高齢者生産活動センター 【総務財政課】	全市	指定管理料 受託金	8,585	<p>高齢者の経験や技術を生かした就業機会の増大を図り、生きがいを高めるため、高齢者の生活活動を推進し、山村地域の振興を図ります。</p> <p>*生産活動の場の提供・創作活動の場の提供・販路の拡大</p>	<p>平成30年度から令和4年度まで5年間 利用者延 1,370人(137人増)</p>

8 児童福祉事業の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	放課後児童健全育 成事業 児童クラブ事業 【こども福祉課】	水沢 江刺 前沢 胆沢 衣川	指定管理料 委託料 利用料 手数料	250,610 【委託料】 水沢 江刺愛宕 胆沢笹森 南都田 188,973 前沢 28,560 衣川 13,289 【利用料】 【手数料】 19,788	就労等により保護者が日中家庭に いない小学校に就学している児童を対象 として、放課後児童クラブにおいて、 児童の保育サービスを提供します。 また、児童クラブ職員の専門性を生 かし、小学校や地域と連携し、地域に おける子育て世帯の総合支援を行いま す。(15施設・25クラブ) *水沢地域 8施設/定員520人 *江刺地域 1施設/定員60人 *前沢地域 2施設/定員135人 *胆沢地域 2施設/定員70人 *衣川地域 2クラブ/定員60人	
2	ファミリーサポ ートセンター事業 【こども福祉課】	全市	受託金	8,460	子育ての支援を受けたい人と、支援 を行える人が会員登録をし、有償で相 互援助を行います。 *広報による会員の募集 *市民向け講習会の開催 *会員交流の場の定期的な設置(ファ ミカフェ) *民協定例会や地域の会合等での周知	新規提供会員10人 水沢・胆沢5人 江刺2人 前沢・衣川3人
3	地域交流事業「な かよし食堂」運営 【こども福祉課】	全市	共募配分金 補助金 参加費	10	子ども・子育て世帯と地域をつなぐ 取り組みとして、ふれあいいきいきサ ロン「ごちそうさま」のモデル取組み として、なかよし食堂(子ども食堂) の運営支援や立上げをすることで、地 域交流から地域づくりをめざす取組み をします。	モデル事業 1カ所、年2回実施
4	福祉教育推進事業 【こども福祉課】	全市	共募配分金	533	他部署と連携し、充実した福祉教育 を推進します。 *福祉推進校を指定し、福祉教育ガイ ドブックをもとに、市内の小学校・ 中学校・高等学校等の教育現場にお ける福祉教育を推進します。 *福祉推進校による地域住民との交流 機会を通じ、コミュニティの活性化 とたすけあいを醸成する仕組みづく りを進めます。 *福祉の学びを支援する福祉学習サポ ーターを地域や学校へ派遣します。	出前講座プログラム 作成 *障害編 *いじめ編 *高齢者等編 福祉推進校 43校(現状維持)
5	米里保育所財産処 分事業 【こども福祉課】	江刺	自主財源	13,290	令和2年度3月末で閉所した米里保 育所の建物等財産について、適正に処 分を進めます。	

9 収益事業

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	前沢バス(ハート バス)運行事業 【前沢支所】	前沢	補助金 利用料	19,141	移動制約者 *運行範囲は前沢地域内 大人1回300円/小学生1回150円 障がい手帳所持者・運転経歴証明書 (交付日から3年まで)提示は半額	利用者 11,369人/年 (981人減) 利用料 2,792千円/年 (269千円減)
2	販売機の設置事業 【総務財政課】	水沢 江刺	手数料収入	428	自動販売機の売上手数料の利益を福 祉活動に役立てます。 *奥州市総合福祉センター・江刺総合 コミュニティセンターに設置	